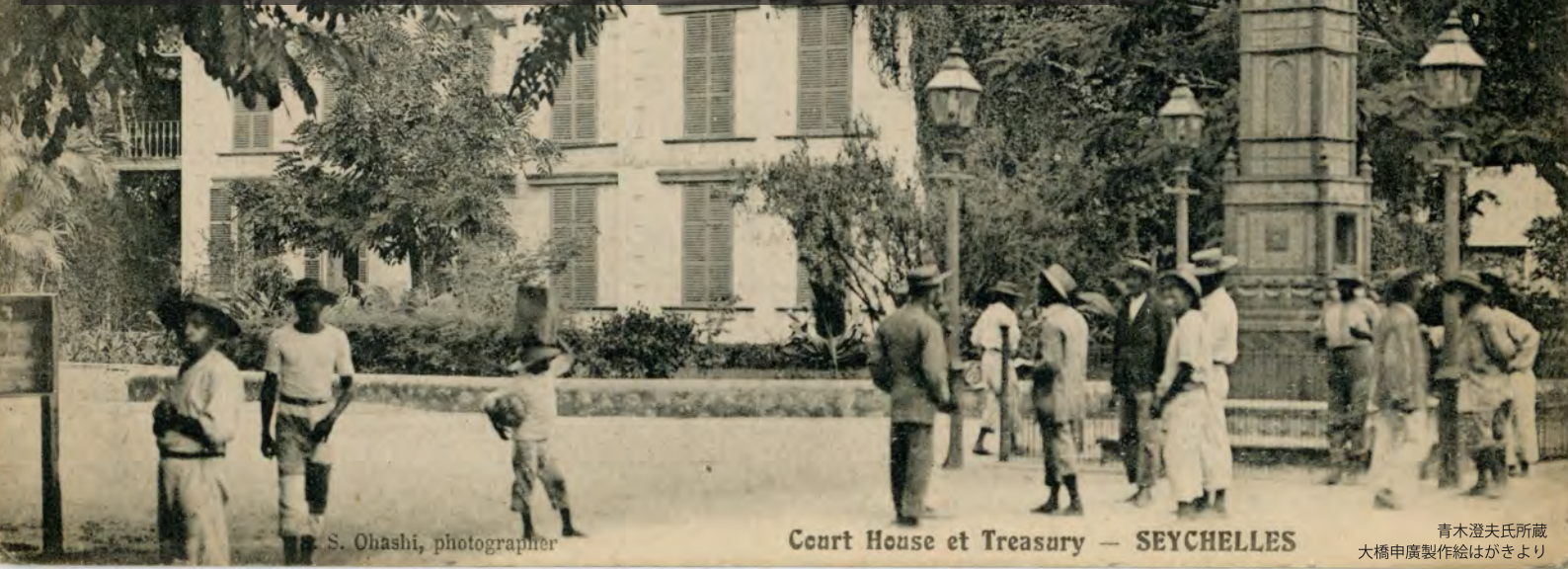


大橋申廣

Shingow Ohashi / Samuel Shingow Ohashi

120年前のアフリカ・セーシェルで活躍した
宮津の写真師

Postcards shot by a pioneer photographer Shingow Ohashi
from Miyazu, Japan settled in Seychelles 120 years ago



大橋申廣写真絵はがきパネル展 **展示** Exhibition

会期：2022年11月11日（金） - 2023年1月15日（日）

9:00-19:30（年末年始休み）

会場：前尾記念クロスワークセンター MIYAZU 2階フリースペース



イベント詳細

* 青木澄夫氏（元国際協力機構職員／元中部大学教授）が収集した大橋申廣（S. Ohashi, S. S. Ohashi）の
写真絵はがき 70余点の大半を拡大しパネル展示する。

セーシエルの写真師・大橋申廣 **ミニシンポジウム** Discussion

開催日時：2022年11月11日（金） 14:00-16:00

青木澄夫 Sumio AOKI | 元国際協力機構職員／元中部大学教授 **南の国の日本人写真師** セーシエルの大橋申廣を中心に

佐野景子 Keiko SANO | 国際協力機構監事 **セーシェルと日本の絆** 国際協力の現場から

松田法子 Noriko MATSUDA | 京都府立大学准教授 **セーシエルの風景に大橋申廣を追って**（映像上映あり）

対面会場：前尾記念クロスワークセンター MIYAZU 2階会議スペース

オンライン会場定員：100名（無料・要事前申込）

主催：京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 生活文化化学研究室・松田法子

協力：青木澄夫 後援：宮津市教育委員会・宮津商工会議所

イベント全体についてのお問い合わせ：info@matsuda-lab.net

年末年始休場詳細・その他会場に関するお問い合わせ：s-tsutsui@foundingbase.jp Tel 080-9360-5081



©Noriko Matsuda

大橋申廣

Shingow Ohashi / Samuel Shingow Ohashi

展示

2022年11月11日(金) - 2023年1月15日(日)

ミニシンポジウム

2022年11月11日(金) 14:00-16:00



イベント詳細

120年前のアフリカ・セーシェルで活躍した 宮津の写真師

Postcards shot by a pioneer photographer Shingow Ohashi
from Miyazu, Japan settled in Seychelles 120 years ago

開催主旨

セーシェルで写真師として活動した大橋申廣は宮津出身の人物で、19世紀末にアフリカに定住し、成功した数少ない日本人のうちの一人である。明治26(1893)年頃に東アフリカの沖合約千kmの島嶼国・セーシェルに渡り、同地最初期の写真師として、街並みや人々の営み、風景、セーシェル特有の動植物などを撮影し、1903年頃から写真絵はがきとして販売した。日本で私製絵はがきの作成が許可・販売されたのが1900年であったことから、大橋の先見性がうかがわれる。

しかし大橋申廣の存在は、日本でも、セーシェルでも、ほとんど顧みられることがなかった。今回開催するシンポジウムでは、30年前から大橋申廣に注目し、その写真絵はがきの研究と収集につとめてきた元国際協力機構(JICA)職員/元中部大学教授の青木澄夫氏、セーシェルを所管する国際協力機構のケニア事務所長をつとめた同機構監事の佐野景子氏を報告者に迎え、松田法子が2019年末～2020年始にセーシェルで実施した現地調査の様子などを報告する。

展示では、青木澄夫氏が収集した70余枚の絵はがきの大半をパネル化して拡大展示する。

会場：前尾記念クロスワークセンター MIYAZU (京都府宮津市鶴賀 2164-2)

主催：京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 生活文化科学研究室・松田法子 協力：青木澄夫 後援：宮津市教育委員会・宮津商工会議所

イベント全体についてのお問い合わせ：info@matsuda-lab.net

年末年始休場詳細・その他会場に関するお問い合わせ：s-tsutsui@foundingbase.jp Tel 080-9360-5081